

BLUETOOTH
EARPHONE
MAGNET
FUNCTION
Mag Ear

取扱説明書

(3E-BEA1)



この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
製品のご使用の前に、この取扱説明書をお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後は大切に保管してください。

一 目 次 一

1. 安全上のご注意
2. 製品構成
3. 本製品の解説と特徴
4. インジケーターステータス
5. 本製品の使用準備
6. 設定手順
7. マルチポイント機能
8. 通話機能
9. デバイス情報の削除
10. トラブルシューティング
11. 製品仕様
12. 修理・保証の流れ
13. 製品に関するお問い合わせ
14. 保証書

1. 安全上のご注意

人への危害、安全上の損害を防止するため必ずお守りいただくことを説明しています。

●お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



【警告】

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う危険性がある内容です。



●対応以外のUSBケーブルを使わない

電池の液漏れ過熱などにより、火災や怪我、周囲の汚損の原因となります。



●分解や改造をしない

火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因となります。



●煙が出る場合、異常なおいや音がする場合はすぐに電源をきる

煙が出なくなるのを確認して販売店またはサポートダイヤルに修理を依頼してください。



●水道の蛇口付近や風呂場などのぬれている場所や水気の多い場所では使用しない

火災・感電の原因となります。※



●本機の内部に水などが入った場合は本機の電源を切り、サポートダイヤルに点検を依頼する

そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



●直射日光が当たる場所や、温度が異常に高くなる場所（暖房機の傍など）に設置しない

本体の外装や内部回路に悪影響が生じ、火災の原因になることがあります。

※本製品はIPX3 相当の防水製品です。水滴等による有害な影響はありませんが、水没など浸水性の強い場合には故障等の原因となる場合があります。

 ●音が歪んだ状態で長時間使用しない

スピーカーが発熱し、火災の原因になる場合があります。

 ●航空機の中で使用するときは航空会社の指示に従う

航空機の計器などの誤作動の原因となる恐れがあります。

ご使用の前に航空会社にご確認ください。



【注意】

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある内容です。

 ●不安定な場所や振動する場所に設置しない

本機が落下して、破損や怪我の原因になります。

 ●本機を叩いたり、蹴ったり、踏んだりしない

破損や怪我の原因になります。特に小さいお子様にはご注意ください。

 ●濡れた手で本機に触れない

感電や本機の内部に水が入り、故障の原因になることがあります。

 ●薬物厳禁

ベンジン・シンナー・合成洗剤などで外装をふかない。

また、接点復活剤を使用しない。外装が痛んだり、部品が溶解することがあります。

 ●強い電波を発する機器、他の Bluetooth 機器と近づけて使用しない

通信速度が極端に低下したり、音楽や音声が途切れる場合があります。

 ●音量を上げすぎて使用しない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与える場合があります。

 ●運転中の操作はしない

運転中の操作は思わぬ事故を引き起こす危険があります。

 ●研磨剤によるクリーニング不可

外装が痛んだり、部品が故障する場合があります。

 ●鋭利なものでイヤホン进行操作しない

本体の損傷の原因となる場合があります。

 ●工事現場や駅のホームなど、周囲の音に注意が必要な場所で使用しない

歩行中でも音量を上げすぎると周りの音が聞こえなくなり危険です。
また、このイヤホンは周囲の音を低減するタイプですので、警告音なども聞こえにくくなります。

周囲の音に注意が必要な場所での使用は思わぬ事故の危険があります。

 ●肌に合わないと感じた場合は使用しない

医師または弊社サポートダイヤルへご連絡ください。



【内蔵電池についてのご注意】

内蔵電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す。

漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。

また内蔵電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明や怪我、皮膚の炎症の原因となります。

- 液が漏れたとき

→ 触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。

乾いた布などでよく拭いてください。

- 液が目に入ったとき

→ 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。

- 液が体や衣服に付いたとき

→ すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い流してください。

内蔵電池には以下のことに注意する。

本製品はリチウムポリマーバッテリーを使用しています。

リチウムポリマーバッテリーにはリチウムが含まれており、誤った使用、取扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。

- 火の中に入れたり、過熱したりしないでください。また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中などに放置しないでください。

- 使用中や保管時に発熱したり、異臭を発したり変色、変形、その他今までと異なる場合は使用を中止してください。

- 電子レンジや高圧容器に入れないでください。

- 水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。

- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。

- 所定の充電時間を超えても充電が終わらない場合は充電をやめてください。

- 本書で指定している以外の方法で充電しないでください。



【Bluetooth に関するご注意】

本機は、2.4GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器（電子レンジやコードレス電話など）で使用されています。

以下のような場所で本機を使用する場合、送信 / 受信ができなくなることがあります。

2.4GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。（環境により電波が届かなくなる場合があります。）ラジオから離してお使いください。（ノイズが出る場合があります。）テレビにノイズが出た場合、本機（および本機対応製品）がテレビ、ビデオ、BSチューナー、CSチューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。

本機（および本機対応製品）をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

注意

本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

本機は全ての Bluetooth 機器との接続動作を保証するものではありません。弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。航空機内や病院など、使用を制限された場所では電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。ご使用前に航空会社、医療機関にご確認ください。

ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知機、その他自動盛業機器など。ペースメーカー、その他医療用電気機器を使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者へ影響についてご確認ください。

電波法に基づく認証について

本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解 / 改造すること。
-

周波数について

この無線機器は 2.4GHz 帯を利用しています。

変調方式として FHSS（周波数拡散方式）を採用し、想定される与干渉距離は約 10m です。

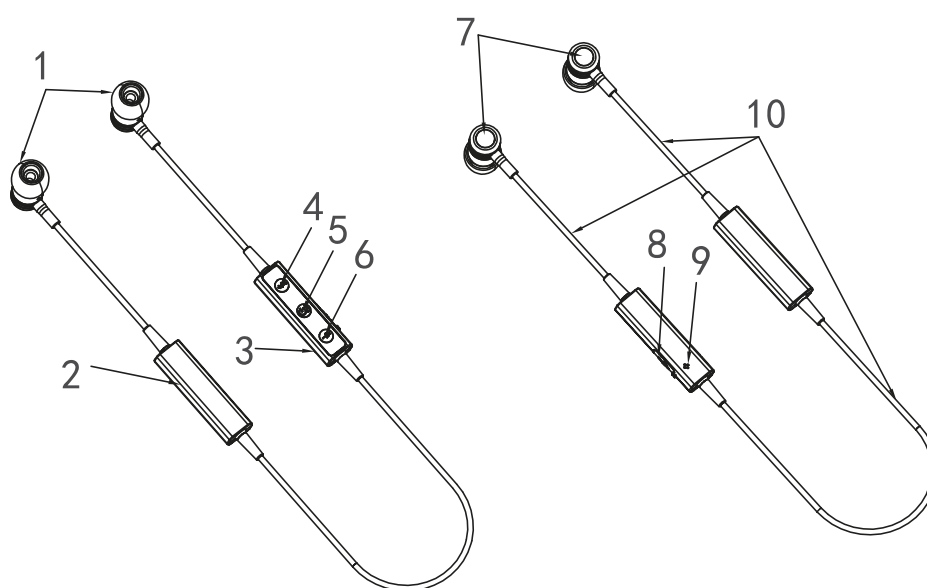
この機器の使用周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力（免許を要しない無線局）が運用されています。

2. 製品構成

3E Bluetooth Earphone	1台
イヤークラス (S、M、L)	各2個
イヤークラス (M、L)	各2個
USBケーブル (充電用)	1本
取扱説明書・保証書 (本書)	1部

3. 本製品の解説と特徴

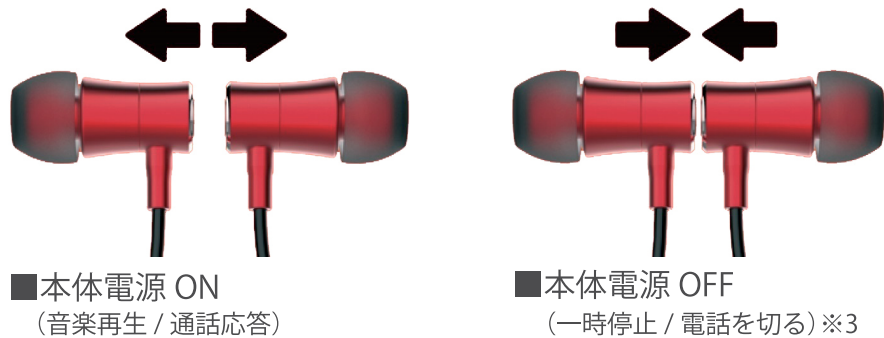
1. 各部名称



1. スピーカー
2. バッテリーボックス
3. インジケータライト
4. 音量ボタン (+)
5. マルチファンクションボタン (MFB)
6. 音量ボタン (-)
7. マグネット
8. 充電用 micro USB ポート
9. マイク
10. ケーブル

2. 特徴

- ① スピーカー後部のマグネットを切り離すだけで、本体の電源が ON となります。再生途中の音楽を聴いたり、着信の応答が簡単に行えます。※1
- ② IPX3 相当の防水仕様のため、スポーツをしながらでも安心してお使い頂ける “Sweat Proof” 仕様です。
- ③ ノイズキャンセル機能により、雑音を気にせず音楽をお楽しみ頂けます。
- ④ apt-X 対応により、音域の消失とタイムラグを抑え、音楽再生や動画再生をより快適にお楽しみ頂けます。※2
- ⑤ マルチポイント対応により、最大 2 台まで Bluetooth 接続ができます。
- ⑥ 本体付属のリモコンを操作することで、簡単にハンズフリー通話が可能です。



※1：お使いの音楽アプリケーションソフトによっては、一部マグネット機能による操作ができない場合がございますので、予めご了承ください。

※2：apt-X はお使いのデバイスが apt-X に対応している場合に接続できます。デバイス側が未対応の場合、利用できない状態などの場合には、ご利用頂けませんのでご注意ください。

※3：デバイスからも Bluetooth 接続の解除ができます。

■音楽再生機能

No.	機能	設定方法
1	音量調整	通話もしくは音楽再生中に"音量 (+)"、 "音量 (-)"を押すことで音量調整が可能です。 最大に達した時は、ボタンを押すごとに発信音が 流れます。
2	前の曲を再生	音楽再生中に"音量 (-)"を約2秒間長押しします。 ※1
3	次の曲を再生	音楽再生中に"音量 (+)"を約2秒間長押しします。 ※2
4	再生/一時停止	①音楽再生/スタンバイモード中にMFB🔊を1回押し ます。 ②マグネット部分を切り離すとBluetooth接続され、 約5秒以内に音楽が再生されます。 再度マグネット部分を合わせると、一時停止と なりイヤホン本体の電源もOFFとなります※3

※1：デバイスにより、前の曲が再生されずに巻き戻すだけの場合もあります。

※2：デバイスにより、次の曲が再生されない場合もあります。

※3：予め本機とデバイスを、Bluetooth 接続している状態に限ります。

4. インジケーターステータス

インジケーターステータス		
NO.	ステータス	状態
1	ペアリングモード※	インジケーターステータスライトが赤・青と交互に点滅し、デバイス上に"3E-BEA1"と検出されます。
2	スタンバイモード	ペアリングが完了した後に何も操作されない場合、インジケーターステータスライトは点滅・点灯しません。
3	通話モード	通話時の場合、インジケーターステータスライトは点滅・点灯しません。
4	充電モード	充電中はインジケーターステータスライトが赤色に変わり、充電が完了すると青色に変わります。
5	電池残量が少ない	電池残量が少なくなった場合は、インジケーターステータスライトが赤色に点滅します。

※ペアリングがうまく接続されなかった場合は、インジケーターステータスライトが約2秒間隔で青色に点滅します。また、ペアリングモード後、約3分を超えてBluetooth接続がされない場合は、スタンバイモードに切り替わります。

5. 本製品の使用準備

Bluetooth 接続でお使いになる前に充電をしてください。

- ①本製品の充電用 micro USB ポートに付属の USB ケーブルを差し込みます。
- ②USB ケーブルの反対側を充電が可能な USB ポートまたは充電アダプターにつなぎます。(充電アダプターは、別途ご用意ください。)
- ③充電が開始されるとインジケータライトが赤色に点灯します。
- ④充電が完了するとインジケータライトが青色に変わりますので、USB ケーブルをはずしてください。

➤ 充電中でも本体はご使用頂けます。

➤ 充電には約 2 時間かかります。

(電池残量が少量の時からフル充電状態に達するまで)

➤ 使用時に電池残量が少なくなると、インジケータライトが赤色に点滅します。その場合は、付属のケーブルをご使用の上バッテリーを充電してください。

なお、完全に電池残量がなくなった場合は、自動的に本機の電源が OFF になります。

➤ 長期間本機をご使用されない場合や、電池残量が少ない場合に、インジケータライト部分の表示が遅れるなどの症状が出る場合があります。その場合は、付属のケーブルをご使用の上バッテリーを充電してください。

➤ 本製品は常温の環境下で保管してください。また、長期間ご使用にならない場合でも、3 ヶ月に 1 度本製品を充電してください。

注意 !!

※充電には付属の USB ケーブルのみをお使いください。

他のケーブルまたは充電機器での充電は保証しておりません。

また危険ですので絶対に使用しないでください。

※充電の際は、正常な電圧において行ってください。

※バッテリー部分を無理に開けないでください。

イヤホン本体に損傷を与える可能性があります。

※故障の原因となりますので、本製品を火の中に入れたり、水で濡らしたりしないでください。

6. 設定手順

【Bluetooth 接続を行なう】

本製品を Bluetooth 接続で初めてお使いになるときは、ペアリング（接続の認証）を行わなければなりません。

ペアリングは二つの機器間での固有の接続です。一度ペアリングをしたら、同一の機器間では再びペアリングをする必要はなく、本機の電源を ON にするだけで、約 2 分以内に自動的にペアリングされます。

（一度に 2 台のデバイスとペアリングできます。）

<iOS（iPad・iPhone）>

1. デバイスの [ホーム] 画面から [設定]→[一般]→[Bluetooth] を選択します。
2. [Bluetooth] ボタンが [オン] になっていることを確認します。
[オフ] になっている場合は [オン] に変更します。
3. イヤホンのマグネット部分を切り離すと、電源が ON となりスピーカーから “Power on.” と音声流れ、インジケータライトが青色に約 1 秒間点灯します。その後インジケータライトが赤・青と交互に点滅し、自動的にペアリングモードとなります。
（本機とデバイスのペアリングは、1m の範囲内で行ってください。
また、点滅開始から約 3 分間はペアリング待機状態となりますが、時間内にペアリングされない場合は、スタンバイモードに切り替わります。）
4. iPad / iPhone が Bluetooth 機器の検索を行います。認識されると「3E-BEA1」と表示されますので、そちらをタップしてください。
5. 「3E-BEA1」の右側に [接続されました] と表示され、スピーカーから “Paired Your Phone is connected.” と音声流れましたら、ペアリング（接続の認証）の完了です。
（ペアリングが完了すると、インジケータライトは自動的に消えます。）

➤ ペアリングに失敗した場合は、[Bluetooth] 画面に表示されている本製品の「3E-BEA1」という文字を削除し、再度手順 1 から設定し直してください。

<Android・Windows 共通>

1. イヤホンのマグネット部分を切り離すと、電源が [ON] となりスピーカーから “Power on.” と音声流れ、インジケータライトが青色に約 1 秒間点灯します。
その後インジケータライトが赤・青と交互に点滅し、自動的にペアリングモードとなります。
(本機とデバイスのペアリングは、1m の範囲内で行ってください。また、点滅開始から約 3 分間はペアリング待機状態となりますが、時間内にペアリングされない場合は、スタンバイモードに切り替わります。)
2. デバイスの [設定] 画面を開き、画面内の [Bluetooth] 機能を [ON] にします。
その後、画面内の [デバイスの検索] をタップして、本製品の検索を行います。
3. 検出された「3E-BEA1」をタップします。
4. 接続が完了し、スピーカーから “Paired Your Phone is connected.” と音声が流れましたら、ペアリング（接続の認証）の完了となりますので、デバイスの [設定] 画面を閉じてください。
(ペアリングが完了すると、インジケータライトは自動的に消えます。)

※ユーティリティによっては [閉じる] が表示されない場合があります。
その場合には、ウィンドウの右上の [×] を押して、ウィンドウを閉じてください。

※お使いのデバイスによっては、上記方法と異なる場合がございます。
その場合は、各デバイスの説明書をよくお読みの上設定してください。

※パスコードなどを求められた場合は、表示された数字を入力してください。

※イヤホンのマグネット部分を合わせると、スピーカーから “Your Phone is disconnected.” という音声流れ、インジケータライトが約 1 秒点灯し、電源 OFF となります。
また、本機が約 3 分以内にペアリングされない場合は、自動的にスタンバイモードに切り替わります。

※Bluetooth 接続が切れた場合は、再度手順 1 から設定し直してください。

7. マルチポイント機能

【2 台のデバイスを同時に Bluetooth 接続する】

本製品でマルチポイント機能を初めてお使いになるときは、はじめに以下の＜デバイス A・B の各設定＞を基に、それぞれのデバイスとペアリングをおこなってください。その後、＜マルチポイント接続方法＞を基に、2 台同時に Bluetooth 接続してください。

＜デバイス A・B の各設定＞

1. イヤホンのマグネット部分を切り離し、ペアリングモードにします。
(インジケータライトが赤・青と交互に点滅します。)
2. デバイス A から「3E-BEA1」を検索し、タップの上 Bluetooth 接続して、スタンバイモードにしてください。(パスコードなどを求められた場合は、表示された数字を入力してください。)
3. デバイス A の Bluetooth 機能を OFF にし、またイヤホン本体もマグネット部分をくっつけるなどして一度ペアリングを解除します。
4. デバイス B についても、上記手順 1 から 3 の設定をおこないます。

＜マルチポイント接続方法＞

1. デバイス A の Bluetooth 機能を ON にし、イヤホン本体とペアリングします。その後、デバイス B の Bluetooth 機能を ON にし、「3E-BEA1」を選択すると、2 台のペアリングが完了します。
(デバイス A・B とともに Bluetooth 機能を ON にし、かつイヤホン本体の電源を再度入れ直した場合は、最後に接続されたデバイスとペアリングします。切り替えが必要な場合は、各デバイス上から設定し直してください。)

※お使いのデバイスによっては、マルチポイント機能をお使い頂けない場合がございますので、予めご了承ください。

8. 通話機能

■1 台接続時

No.	機能	設定方法
1	着信応答※1	着信中に ①MFB  を1回押します。 ②マグネット部分を切り離します。 ③直接デバイス上から操作します。
2	電話を切る	通話中に ①MFB  を1回押します。 ②マグネット部分を合わせます。 ③直接デバイス上から操作します。
3	着信拒否	着信中に MFB  を長押しします。(約2秒間)

※1：音楽再生時に、マグネット部分切り離しによる応答はできませんのでご注意ください。

※ お使いの接続機器によっては、上記機能をすべてお使い頂けない場合もございますので、予めご了承ください。

■2 台接続時

No.	機能	設定方法
1	現在の通話を終了し、 かかってきた電話に出る	着信中に MFB📞を2秒間長押しします。
2	現在の通話を保留し、 かかってきた電話に出る	着信中に MFB📞を1回押しします。
2-A	【No.2の操作後】 A：保留中の通話に切り替える	通話中に MFB📞を1回押しします。
2-B	【No.2の操作後】 B：現在の通話を終了し、 さらに保留中の電話も終了する	通話中に MFB📞を約2秒間長押しすると 現在の通話を終了し、さらにも う一度MFB📞を押すと、保留中 の通話も終了します。
3	ミュートモード	通話中に "音量（+）"を約3秒間長押し するとミュートモードとなり、 10秒ごとに発信音が流れます。 なお、ミュートモード中に再度 "音量（+）"を、約3秒間長押し するとモードを解除します。
4	リダイヤル	①MFB📞を2回押しします。 →最後に掛かってきた電話に発 信します。 (デバイス1台接続時) ②MFB📞を2回押し、その後に "音量（+）"を約2秒間長押し すると、2台目のデバイスに 最後にかかってきた電話に発 信します。※1

※1：マルチポイント機能を使用してリダイヤルする場合は、接続優先順位がありますのでご注意ください。

※ お使いの接続機器によっては、上記機能をすべてお使い頂けない場合もございますので、予めご了承ください。

9. デバイス情報の削除

機能	設定方法
イヤホンに記憶されているデバイス情報を削除する	ペアリングモード中に、 "音量（＋）"、"音量（－）"を同時に長押しすると、イヤホンより発信音が流れ、記憶されているデバイス情報が削除されます※

※発信音が小さく聞こえにくい場合がありますのでご注意ください。

10. トラブルシューティング

(A) 接続がうまくいかない

1. 電源が入っていることをご確認ください。
2. イヤホンと相手側接続機器が通信可能な範囲内にあることをご確認ください。
3. 充電されていることをご確認ください。
4. 各デバイスの Bluetooth の設定をご確認ください。
5. イヤホンが相手側接続機器に Bluetooth 接続されていることをご確認ください。
6. 接続端末の対応 Bluetooth をご確認ください。

(B) イヤホンの充電ができない

USB 充電ケーブルがイヤホンとパソコンなどの電源供給元に接続されていることをご確認ください。

11. 製品仕様

製品仕様	
本体サイズ（長さ）	約67cm
重さ	約16g
Bluetooth	V4.1 Class2※1
対応プロファイル	HSP、HFP、A2DP、AVRCP
型式	密閉ダイナミック型
ドライバー口径	Φ8mm
音圧感度	95dB±3dB
再生周波数帯域	20Hz～20,000Hz
最大入力	5mW
インピーダンス	16Ω
対応ビット数	16ビット
電源	リチウムポリマーバッテリー（60mAh）
充電時間	約2時間
連続使用時間（音楽再生）	約3.5時間※2
連続使用時間（通話）	約4時間※2
連続待機時間	約150時間※2
動作可能距離	約10m以内

※1：お使いの接続端末や、Bluetooth バージョンによって機能が異なる場合がありますので、予めご了承ください。

特にサードパーティー製のデバイスは、故障を引き起こす可能性があります。

※2：使用環境により異なります。

12. 修理・保証の流れ

＜製品の無償修理の条件＞

- ①無償修理の有効期間は製品を購入された日から 1 年間です。
有効期間内に製品の故障が発生した場合は、無償で修理をいたします。
- ②販売後 7 日以内に製品の故障または品質に異常が認められた場合は、
同一仕様の製品との交換または返金をさせていただきます。
- ③以下のような場合には、無償修理の有効期間内でも無償修理の適用を受けることができません。有償修理となりますのでご注意ください。
 - お客様が製品をご購入されたあと、お客様自身による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合
 - お客様における使用上の誤り、不当な改造や分解または修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合
 - 外部の衝撃により製品が傷ついたり故障した場合
 - 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または異常電圧などの外部的要因により故障または破損した場合
 - 消耗部品が自然磨耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合
 - 修理をご依頼する際に保証書をご提示いただけない場合
 - 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合
 - その他、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められた場合
- ④また海外、産業用途、組込ならびに指定箇所以外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

＜サポート手続き＞

- ①製品に異常を発見：取扱説明書に従い、正常に使用していた際に発見された故障に対して、1年間は無償でサービスを提供いたします。
- ②修理が可能かどうかを確認：弊社サポートセンター（0120-965-933）へ電話し、修理が可能かどうか、無償か有償かなどを確認してください。
- ③修理の受付：対象製品に保証書を同封し、宅急便などで送付してください。（ご送付時には宅急便など、送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断りいたします。また、購入後7日以内の不良につきましては、販売者が宅急便料金を負担、購入後7日以降の宅急便料金は送付元の負担とさせていただきます）
- ④修理状況のご案内：到着順に受付し、修理期間及び費用などを算定後、ご連絡いたします。
- ⑤修理完了：有償の場合はお知らせした決済方法にて修理費用をお支払いいただき、入金を確認したあと製品を発送いたします。

13. 製品に関するお問い合わせ

ホームページ : <http://www.3ec.jp/>

フリーダイヤル : 0120-965-933

14. 保証書

本製品は、厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間・条件のもとにおいて修理いたします。

お客様	お名前	
	ご住所	
品番	3E-BEA1	
保証期間	ご購入日より1年間有効	
ご購入日 (販売店様記入欄)	年 月 日	

注意事項

- この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合は、保証が適用されませんのでご注意ください。